



内科・胃腸科・呼吸器科・放射線科

ゆとりが丘クリニック 便り

〒020-0638 岩手県滝沢市土沢541番地

TEL 019-699-1122 / FAX 019-699-1121

平成30年8月25日(2018) 第0063号



『グローブ』

院長メモ

小学校時代のこと、叔父から土産にもらったグローブを失くした。当時はまだ珍しかった少しピンクがかった牛革製で、毎日枕元に置いて寝る程、大切にしていたが、うっかりランドに忘れてきた。夜中に父親に頼んで学校まで行って懐中電灯で探してまわったが見つからなかった。

しばらくして、悪友のパーマ屋(現在の美容院)の勝次が言った。『ひょっとして、山崎のやつ持っていったんでねえ? あいつじっと見てたし。』小学生の小さな疑いが、決して賢いとはいえなかった私の頭の中で大きくなった。

山崎君は隣の炭鉱町に住んでいて、その部落の子は小4になると本校である私の学校に編入することが当時の習わしだった。町外れの神社の裏山を、藪をかきわけながら4~5kmの道のりを歩み、山崎君の住む部落の道にヒョコリ出た。

道で出会った人に教えられたとおりに歩いて行くと、山崎君に偶然あった。背中に赤子を背負い、両手にそっくりな顔をした双子の妹の手を引いていた。いまにして思えばいわゆる子守りをしていたのだろう。

『山崎、俺のグローブ取ったべ?』『おら知らねえ、取ってねえ。』山崎君は困ったようなそして悲しそうな顔をして答えた。この後の記憶は定かではないが、しばらくして雨に打たれてゴワゴワになった私のグローブが見つかった。バックネット裏の草むらにあっただらしい。その非を私は山崎君に謝ることもなく長い時間が過ぎた。そしてその出来事は、その後も喉元に突き刺さった小さなトゲのように私の辛い記憶として残った。

研修医となって初めて給料を頂いた。帰省時に仏壇に供え親孝行のつもりで母親に使って欲しいと申し出た。母親は『ありがとうね。』と言うとすぐに、欲しい家具があるからこのお金で買いたいと言う。母の案内で町はずれのとある商店の前に着くと、真新しい看板に『山崎家具店』と書いてある。店に入ると小柄だがしっかりした体つきの男が振り返った。『おっ! 邦ちゃん(私のことである)しばらく!』真っ黒い顔に白い歯が笑った。母は店中を歩きまわり、およそ必要とは思われないような家具を、実に私の初任給いっぱい購入した。帰りの車の中で私が、あんな家具必要なのかと問い詰めると『山崎君は中学校を出た後、自衛隊に入って双子の妹と弟の3人全員を高校まで行かせてやった。私は偉い子だと思っている。その私の気持ちとあんたのグローブ事件のお詫びということ。』母が知っていたとは夢にも思ってもいなかったのでたいそう驚いたが、ありがたかった。今でもその時の家具の幾つかは私の実家に置かれていて、それを見ると母親と買い物に行ったこと、そして一言も私を責めることのなかった山崎君のことを思い出す。

9月休診・診療時間のお知らせ

(日曜・水曜・祭日は休診日です) **平成30年9月**

★ 9月 8日(土) **午後休診**
 岩手西北医師会
 このクリニック20周年
 記念感謝の集い 出席の為

★ 9月 9日(日) **休日救急当番医**

★ 9月15日(土) **午後休診**
 医大放射線医学教室
 同門会総会 出席の為



※ 都合により変更になる事がございます。
 ご了承願います。

日	月	火	水	木	金	土
						1
②	3	4	5 午前検査外来	6	7	8 ★
9 休日当番医	10	11	12 午前検査外来	13	14	15 ★
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26 午前検査外来	27	28	29
30						

○=休診日 ★=診療時間変更

採血検査で確認

貧血とは、血液中の赤血球やヘモグロビンが正常の状態より低下することです。したがって採血しなければ貧血の有無や程度、種類もわからないため、定期的な採血検査が必要です。もともと年齢を重ねるとともに、赤血球を造る力は低下します。男女ともヘモグロビン値11.0g/dL未満は貧血と考えてよいでしょう。

高齢者の貧血の特徴

高齢者の貧血は、若い人と異なり、ほとんどの場合発症は緩やかです。典型的な息切れや動悸、倦怠感などの貧血症状というより、心不全や肺気腫などと症状が紛らわしいことが特徴で、図のような何らかの病気が原因となって起きる続発性貧血が約80%を占めます。そのため、貧血の原因を調べているうちに隠れていた病気が見つかることがあります。例えば赤血球が小さくなる貧血は、ほとんどが胃や大腸などの消化管から出血し鉄が欠乏するために起こります。そして検査をしてみるとがんが見つかることも少なくありません。

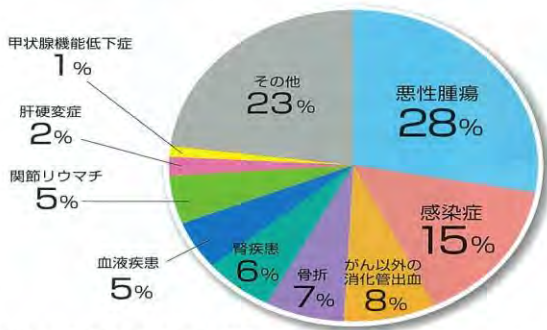


図 高齢者の貧血の内訳

白鳥幸夫ほか 1982



病気により貧血になることも

甲状腺ホルモンやビタミンが欠乏して貧血になることもあります。特に胃全摘をした方は、ビタミンB₁₂の吸収に必要な物質を分泌する胃がないため、手術後5~10年で体内に貯蔵されているビタミンB₁₂が枯渇して大球性の貧血になります。他にも葉酸や亜鉛、ビタミンB₆の欠乏でも貧血になります。これらは欠乏しているものを補充すると改善します。血液が造られる過程で異常が発生し、赤血球、白血球などの血球が減少する骨髄異形成症候群は、高齢者に多い血液疾患です。いずれの病気でも、早く見つけて早く治すのが治療の秘訣です。日頃からかかりつけ医をもち、定期的に体調について相談しながら、症状に応じて専門医の紹介を受けましょう。

高齢者の貧血

病気が隠れていることも

指導…多摩北部医療センター血液内科 臨床顧問 村井 善郎
 (日本医師会『日医ニュース…健康からNo.506』より抜粋)

このマガジンは当クリニックホームページ(クリニック便り)でもご覧になれます。

ゆとりが丘クリニック

検索